

婦防だより



第42号 令和4年8月15日発行
成田市婦人防火指導員協議会

～成田市婦人防火指導員協議会とは～

当協議会は昭和54年11月に、ニュータウン地区で発足し43年目を迎えました。これまで延べ7,723人が指導員として活動しています。

火災は、かけがえの無い生命・身体・財産を一瞬にして奪ってしまいます。防火・防災への理解と知識を深めるため、各種行事に取り組んでいます。



赤坂消防署で消火器取扱い講習を実施（令和3年12月）



火災予防運動で横断幕を設置（令和3年11月）

～わが家を火災から守ろう～

令和3年における全国の火災発生件数は35,077件でした。建物火災の死者は1,152人で、その86.7%（999人）は住宅の火災によるものでした。家庭での防火対策がとても大切です。

成田市内火災発生状況（過去4年分）

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
成田市消防本部管内	62件	66件	51件	58件
ニュータウン地区	2件	6件	4件	2件

令和4年はニュータウン地区で3件の火災が発生しています。（6月25日現在）火災の被害は、自分の家族や家だけでなく、周囲の人々や建物にまで及ぶほど大きくなることもあります。また、火災は私たちのちょっとした不注意から発生しているものがほとんどです。火災を出さないために、火災から大切な命を守るために、火災予防についてきちんと家庭で話し合い、家族ひとりひとりが防火に対する知識と心掛けを持つことが大切です。

ぜひ、この機会にみなさんも、家庭でできる防火について話し合う場を設けられてはいかがでしょうか。

2022年度全国統一防火標語

『お出かけは マスク戸締り 火の用心』

**お宅の住宅用火災警報器、
そろそろ交換時期では
ありませんか？**



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで、
火災を感知しなくなったり、故障しやすくなったりします。
10年を目安に交換しましょう。

【お問合せ先】

成田市婦人防火指導員協議会事務局（成田市消防本部予防課）

TEL 0476-20-1591 FAX 0476-24-4368